

佐倉地区

“消防署見学&災害時炊飯体験”

開催日時：平成29年8月20日（日）

参加人数：児童 34名、保護者 12名

相談員：7名

当日の天候があやしいなか、たくさん子どもたちが参加してくれました。

消防署では24時間勤務の隊員から説明を受けている時…

「いつ帰宅しているのですか？」と質問が出ていました。

確かに…子どもたちからすると、そう思いますね！

説明を受けた後、訓練用消火器をつかった消火訓練も盛り込み、実際に役立つ体験をさせていただきました。

また、出勤時の署員の早着替えを実演していただき、40秒で装備を済ませていたのは驚きでした。

コツは…靴とズボンが一回で履けるように組み合わせておくことのようにです！

消防署をあとにして、次は白銀小学校での炊飯訓練です。

今回はハイゼックス袋を用いました。

保護者の方を含め「こんな袋でご飯が炊けるの？」と半信半疑でしたが、実際調理し、ある程度上手くできていました。

炊飯の間を使いグラウンドでミニゲームを行い、子どもたちの交流もできました。

終了後、炊飯をもう一度やってみたいとの声があり、ハイゼックス袋を配布させていただきました。

「参加された皆さん、炊飯は上手くできましたか？」

今後も実際に体験のできるイベントを考えていきたいと思いますので、是非ご参加ください。」

（佐倉地区会長 藤崎 貴之）

消防署見学の様①



消防署見学の様②



消火訓練の様



これが“ハイゼックス袋”炊飯！



できるまで…ミニゲームで交流！



待ちにまった！試食&昼食！！

今回はカレーを用意しました！



ご参加いただきありがとうございました！



相談員の皆様もお疲れ様でした！

